

桜尾  
同窓会  
2015年  
(平成27年4月)  
第40号

### 創立100周年記念



同窓会会長  
西村 慎治

母校は、本年4月創立100周年を迎え、皆様の御厚志により記念事業の一つ「桜尾門」の建設に着手する事が出来ました。

その「桜尾門」は、甘高の輝かしい歴史と伝統を継承し、飛躍と発展を願う礎であり、母校にゆかりのある方々の心の拠り所となる甘高の顔「桜尾門」です。

100周年記念事業は、同じ学舎を巣立った同窓生や恩師との再会、世代を超えた新しい出会いと交流、人と人との心の繋がり、希望ある未来へつなぐ懸け橋となると思っています。

同窓の皆様には桜尾同窓会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申しあげます。

### ご挨拶



第30代学校長  
才木 裕久  
(平成27年3月退任)

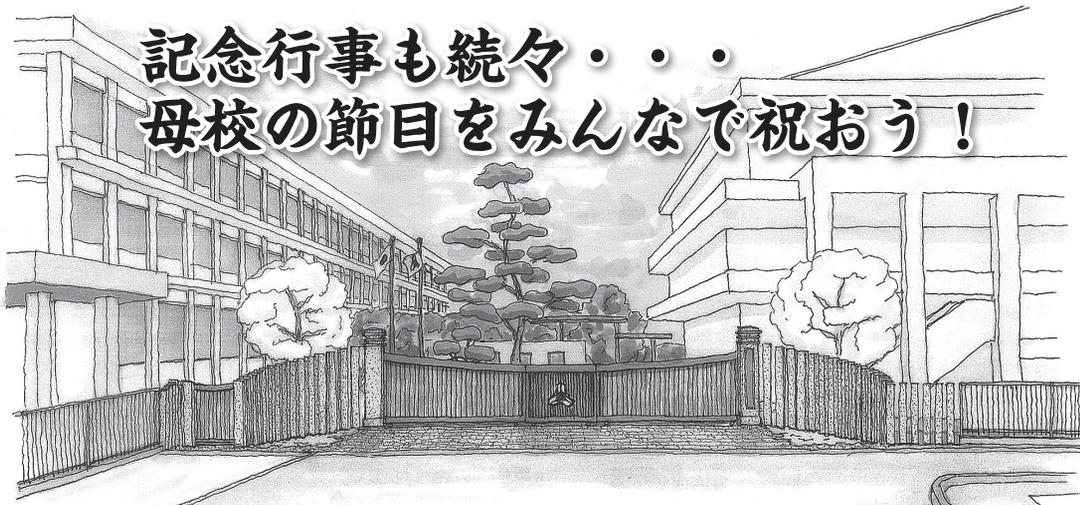
桜尾同窓会会員の皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。皆様にはこれまで、様々な場面において多大なるご支援を賜りました。この場をお借りして衷心より感謝申し上げます。

さて廿日市高等学校は、いよいよ本年、創立百周年の記念式典を挙行することとなります。私たちは、同窓会会員の皆様とともに着実に準備を進め、ぜひこれを成功に導きたいと考えています。そのためにも、学校の第一使命である生徒の学びの質について一層の向上に努めて参ります。近年、社会の成熟化や少子化、大学入学定員の増加等を背景に若者の学習意欲が低下しているとの指摘があります。一方で、失われた二十年という言葉に象徴されるような長く続く社会の閉塞状況を打開する糸口がなかなか見つかりにくい昨今で

もあります。このようななかで、学校は、生徒一人ひとりに基礎基本となる知識や技能を確実に習得させ、それを活用して課題を解決するための思考力や判断力・表現力を育み、以て新たな価値を社会に提供できるだけの力を身につけさせることが急務とされています。廿日市高等学校は、創設以来「堅忍不拔」「忠実服業」の校訓の下で、高い志をもって次世代を担うべき若者を育み続けて今日に至りました。また、三年前には新たに「礼節」「勤勉」「協同」を校是として定め、責任を持って社会を生き抜くべき生徒諸君の行動規範としたところです。社会現象としてのグローバル化は今後ともどまらなく続き、そのことはありとあらゆるものの流動性を促進していくものと予測されます。そのような状況下にあっても決して自分自身を見失うことなく、しなやかに対応し、勇気をもって果敢に新たな道を切り拓くことができる、「高い志」と「逞しい実践力」を兼ね備えた次世代人材の育成に、私たちは努めたいと考えます。廿日市高等学校が、今後とも、広島県西部のトップリーダー輩

出校(OUTING)であり続け、第二世紀に向けて一層輝かしい歴史を積み重ねることができるよう、引き続き絶大なるご支援・ご協力をお願いいたします。

## 記念行事も続々・・・ 母校の節目をみんなで祝おう！



# 100周年記念イベント 『思い出の母校で会いましょう』

■と き 6月20日(土) 午前10時から午後2時  
 ■ところ 廿日市高校校内 及び 桜尾同窓会館

## ① 桜尾門 定礎式

桜尾門の基礎となる礎石に一人ひとり名前を書き、桜尾門を通じ廿高の更なる発展の礎となることを祈願します

●と き 午後1時より  
 ●場 所 校門付近

## ② 母校学校施設見学ツアー

現役の廿高生が各施設を案内してくれますよ

●と き 午前10時より午後2時まで

## ③ 100年の記録映像の放映

懐かしい風景・友達・先生方の姿が見られるかも！

●と き 午前10時より午後2時まで  
 ●場 所 桜尾同窓会館 2階

※冷たいお茶と御菓子を用意してお待ちしています。

## ④ 記念グッズの販売

## ⑤ 記念祝賀会の参加申し込み受付ます

親・子・孫 3代または4代揃ってご健在の同窓生の方を探しています。事務局までお知らせください。

100年に一度のビッグイベントに参加しようヤー

# 100周年記念 クラブOB・OG会 開催! 8/16(日)



## バスケット部OB会

あの熱い日を思い出せ!

- 日 時: 8月16日(日)午前10時より 精根尽きるまで...
- 場 所: 廿高体育館  
※駐車場が少ないので乗り合わせて来てください。
- 参加費: 1,000円~ (ドリンク代含む)  
※保険料・酒代は含まれていません。また、校内での飲酒、喫煙は禁止となっております。

OB・OG同志の懇親(遺恨)ゲームを予定していますので、お誘い合わせの上ご参加ください。  
 ※参加申し込みは、8月9日(日)までに

申込メール: kaederyo0825@gmail.com  
 問合せ先: 田野原浩(S56卒) 090-7772-0783  
 小田 徹(S52卒) 090-4899-4881



## テニス部OB会

OB・OGとの懇親ゲームや生徒との親善ゲーム

- 日 時: 8月16日(日) 午前9時より
- 場 所: 廿高テニスコート **雨天決行**
- 参加費: 3,000円 (大学生2,000円)

昼食時にOB会総会を行います。多数の方々の参加お待ちしております。  
 ※参加希望の方は、8月10日(月)までに連絡をお願いします。

問合せ先 原 義雄(S42卒) 080-9793-4401  
 西本幸男(S44卒) 080-6339-1641

他のクラブも開催OKですよ!  
 連絡お待ちしております。



# 記念祝賀会

◆日時 平成27年11月21日(土)

午後6時より

(受付開始 午後5時30分)

◆会場 ホテルグランビア広島

4階 「悠久」

広島市南区松原町1番5号

◆参加費 一万円

◆参加募集人数 同窓生 250人

### ●参加申し込みについて

事前の申し込みが必要です。

電話または事務局にお越しのうえお申し込みください。

プレイベントでもお申込みいただけます。

尚、9月30日までにお申し込みください。

電話 0829-32-9030

(平日の10時から15時の間にお願ひします)

記念祝賀会には、みんなで出席しましょう!!

## 祝賀会プログラム

### 第1部

- 校歌独唱 (特別ゲスト)
- 開会の辞
- 実行委員長他挨拶
- 来賓祝辞
- 来賓紹介・祝電披露

### 第2部

- 鏡開き
- 乾杯
- 祝宴

100周年記念DVD放映

同窓生による歌・演奏

親・子・孫3・4代出席者に記念品贈呈

最高齢者男女に記念品贈呈

校歌斉唱、万歳三唱

閉会の辞



## 「桜尾門」施工業者が決定しました

- 施工業者 株式会社 今井建設工業  
廿日市桜尾一丁目4-13
- 工期 平成27年4月8日から  
平成27年8月31日まで

工事期間中、「桜尾門」の建設が見られます。

皆さま我らの「桜尾門」の見学をしましょう!

「桜尾門」は、甘高の輝かしい歴史と伝統を継承し、飛躍と発展を願う礎であり、希望ある未来へつなぐ懸け橋となります。

6月19日までに、見学に来られれば、《桜尾門の地下に名前を残そう!定礎式》に行われる礎石に署名できます。

\*\*\*\*\* 廿日市高校桜尾同窓会 \*\*\*\*\*  
**総会・懇親会のご案内**

- 日 時 6月20日(土) 午後5時より
- 場 所 メルパルク広島 6F「平成」(広島市中区基町6-36 TEL 082-222-8501)
- 会 費 6,000円 (但し 平成27年~18年の卒業生は、3,000円)
- 幹 事 当番卒年 昭和56年・57年・平成3年(責任者 昭和56年)

※ 出席の申込みは、電話又はFAXで同窓会事務局まで 電話0829-32-9030  
 この「たより」を案内状とします。皆様お誘い合わせのうえ多数ご出席ください。

### 当番幹事ごあいさつ

今年、廿日市高校は創立100周年を迎えます。

この大切な年に「昭和56年、57年、平成3年卒業生」が「平成27年度廿日市高校桜尾同窓会:懇親会」[6.20(土)開催]の運営を仰せつかることになりました。幹事一同、この機会に運命を感じ、大変光栄に思っております。

当番幹事になってから、多くの同級生とも卒業以来の再会を果たすことが出来ました。まるで昨日まで教室で席を並べていたかのように、すぐに打ち解け、友人の話題や昔話に花が咲きました。齢を重ねたからこそ滲み出るそれぞれの「持ち味」にも触れ、改めて旧友を誇らしく思える楽しい時間となりました。

そんな懐かしく、楽しい場を同窓会で皆様と共有できたと存じます。お一人でもお気軽に、また、知人・友人・親子などもお誘い合わせの上、是非とも御参加下さい。私たち幹事は心を込めたおもてなしで、記録よりも記憶に残る同窓会を目指します!

さあ、皆さんも同窓会へ Let's It Go! 「えっと いっと こ~!」

最後になりましたが、当番幹事を担当するにあたり、親身に相談にのって頂いた55年卒の先輩の皆様に、この場をお借りしてお礼を述べさせていただきます。先輩方のおかげで、とても楽しく準備を進める事が出来ました。本当にありがとうございました。

昭和56年卒業生

代表幹事 田野原 浩

同窓会総会は、  
6月20日(土)です。

同窓会事務局への連絡は、月曜~金曜(10:00~15:00)にお願いします。

〒738-0004

広島県廿日市市桜尾3-3-1

広島県立廿日市高等学校桜尾同窓会 事務局

E-mail: sakurao@hatsukaichi-hs.com

http://www.hatsukaichi-hs.com/sakurao/

http://www.facebook.com/sakuraodousoukai

TEL (0829) 32-9030

FAX (0829) 32-8141

(桜尾同窓会)

(ホームページ)

(フェイスブック)

住所変更(住居表示変更含む)・改姓は、ぜひ事務局へお届けください

#### 個人情報の取り扱いについて

個人情報が乱用されています。廿高同窓会・廿高進路係などを名乗って、ハガキ・電話があった場合は、すぐにお応えにならず、電話・FAXにて折り返し確かめるのが安全です。

廿高桜尾同窓会では、個人情報保護法の法令を遵守し、ご提供いただいております個人情報は、適切に取り扱うとともに正確性・機密性保持に万全を尽くすよう努めています。

# 平成27年 桜尾同窓会関東支部親睦会(第3回)

いよいよ我らが甘高は本年100周年を迎えることとなり、関東支部も盛り上がっていきたく存じます。平成27年の第3回親睦会は以下にて実施を予定しております。関東在住卒業生の皆さま、是非お誘い合わせの上ご参加ください。100年を盛大にお祝い、関東でも甘高魂を花咲かせていきましょう。

- 日時 平成27年5月30日(土) 16:00から
- 場所 クルーズ・クルーズ新宿(東京都新宿区新宿3-5-4 レインボービレッジ9F)  
(JR新宿駅東口徒歩5分、東京メトロ新宿三丁目駅E4出口徒歩1分)
- 会費 一般 6,000円、学生 3,000円
- 問合せ e-mail:sakurao.kanto@gmail.com / tel:080-3575-9688 (S63年卒高田)

※参加人数確認の為、ご出席希望の方は事前にご連絡ください。  
またその際は卒業年、連絡先をお伝えください。

## 旧師からのお便り



**森下 弘** 先生(昭56年卒1組担任)

甘高など高校30余年、島根大学等勤務10余年、その間とその後、NPO平和ボランティア活動(ワールド・フレンドシップ・センター)20余年を過ごしてきました。このところ、それらの記録や資料の整理に追われています。時々、大学OB(シニア)に誘われて山歩きなどしていましたが、年を感じる此の頃です。

**森井清司** 先生(昭56年卒6組担任)

二十四年間もの長い間お世話になった甘日市高等学校で、のべ二百名を超える先生方や約三万人の生徒達と行動を共にすることができました。その経験をもとに勉強させていただきました。真にありがたく大変感謝しております。今後ともそれをいかして生きていきたいと思えます。

甘日市高等学校に、栄々あれ

**増田武信** 先生(昭56年卒8組担任)

先ずは幹事の皆様、お世話になります。本当に有難うございます。

小生、昨年古希を迎えました。少々パワーダウンしています。高校の教頭を退職後、5年間大学の就職関係の仕事をしました。会社訪問の折、社長さんから「過去」と「他人」は変えられないが、「未来」と「自分」は変えることができる。という言葉聞き、実践をめざしています。なかなか：では、皆様お元気で。

**岩田孝司** 先生(昭56年卒定時制担任)

昭和51年、新規採用で甘日市高校定時制に着任。昨年3月をもって無事定年を迎えることが出来ました。当時の定時制生徒さんは、仕事・勉強そして遊びに(笑)とすべて全力でした。特に体育では仕事で疲れているにもかかわらずいつも盛り上がりました。陸上と柔道で全国大会への引率をすることが出来ました。今から思えばあつという間の5年間でしたが、中身の濃い充実した毎日でした。余談ですが、当時全日制の女子バスケット部の指導をさせていたことが出来たことも、良い経験、思い出となりました。

桜尾同窓会の益々のご発展を祈念しております。

**河野顕治** 先生(平3年卒2組担任)

晴耕雨読―本来の字義に近い生活です。早めに退職しましたが、ゆつくりのんびりのあこがれの隠遁生活にほど遠い毎日をおくっています。ちょうど半世紀前、1965年に丸坊主に学生帽を被って入学した甘高。生徒として三年間、全日制に九年間、合わせて十五年間通い、今も地元に住んでいます。

地元にいればなにかと縁のあるもので、卒業生の陶芸家・西本直文先生(楽々園在住・昨秋、改組第一回日展特選)の工房で、土曜日の午後、遊ばせてもらっています。好き勝手に、皿や壺など作っています。

**石井道代** 先生(平3年卒3組担任)

皆さんの年齢も中年に差し掛かりましたね。仕事に子育てに或いは介護に、奮闘中だと推察します。でも、それぞれの環境の中で充実し苦悩し、人生の厚みを増していつていることだと思えます。

私も今や55歳、中年の先輩(?)です。体力だけは負けないぞと思っていました。維持できているのは体重ぐらいです。お互いに、体や心を労

関東支部親睦会、5月30日(土)

## 懐かしい先生方の近況

わりながら、もうひと山、ふた山乗り越えていきましよう。

私の記憶の中では、皆さんは自律した高校生として本当に高校生らしく輝いています。その輝きを想い出に持たせて頂いていることに感謝しています。

100周年を迎える年に、同窓会の幹事をされるのも何かの縁ですね。記憶に残る同窓会になることを祈っています。

◆ ◆ ◆  
須和英明 先生(平3年卒4組担任)

二年前までは非常勤講師として勤めていましたが現在は仕事はしていません。町内会の役員をしているので、そちらの方の事をボチボチとやっています。昨年は少し体調を崩したので、現在は健康第一を心掛けています。食事、規則正しい生活、チョットした運動、睡眠に気を付けています。午前中は大体読書をするのですが相変わらず英語に親しんでいます。雀百までなんとやらです。英語の小説を専ら読んでいます。最近はMoby・DickとDavid Copperfieldを読ん

でいます。どちらもかなりの大作(600頁と800頁)ですが時間はあるのでノンビリとユックリ読んでいます。また英会話もラジオ番組で毎日一時間位勉強しています。なかなかよくできた番組が多く楽しんでます。

最後に社会の中堅となった皆さんの活躍を祈念いたします。健康にはくれぐれも注意してください。

◆ ◆ ◆  
森 一 先生(平3年10組担任)

定年いたしました。現在高陽高校で楽しく英語を教えています。甘高と同様に学期末には教室で森一ライブコンサートをやっています。少しは上手になりましたが、歌って踊れる英語教師に向かって努力していません。家に居るより学校で若者と付き合っている方が何倍も幸せです。「ノーサンキュー」と言われるまでずっと英語を教えさせて頂きたいと思っています。同総会では機会を与えてくれますか。

◆ ◆ ◆  
故寺西秀樹 先生(平3年卒6組)

2012年11月30日、80歳にて死去しました。

晩年は体調をくずし亡くなる前は一年半の入院生活を余儀なくされましたが、定年退職後70代前半までは、大好きな沖繩を何度も訪れ、沖繩の友人たちから自分たちよりよほど沖繩通だと言われるほどでした。長い間にはいろいろありましたが、幸せな人生だったと思います。御縁のあった方々に心より感謝いたします。

甘高桜尾同窓会の益々の発展を御祈り申し上げます。  
(奥様 幸子様より)



定時制・平成27年3月卒業生

## 「廿日市定時の思い出」

中村 まやか

入学してから授業は思っていたより、わかりやすいと思えました。特に英語の授業が分かりやすいと思えました。私はどちらかというと、体育などの体を動かすことが好きだったので、高校に通うようになってから、少しずつ勉強が楽しいと思えるようになりました。文化祭で初めてステージに立ってみんなの前で3曲踊りました。自分たちで振り付け、鏡を見ながら練習していたのですが、緊張して失敗しないかと心配していましたが、終わってみると結構楽しく、また来年もやりたいという気持ちになつていました。

学校生活を振り返ると、アルバイトと学校の両立が難しく、授業中も眠たいのを我慢することもありました。先生の声が子守唄のように聞こえてきて、もしかしたらウトウトとしていたかもしれません。

また、就職を決めるとき、なかなか自分が何をしたいのか決められなく、時間が迫ってくるような気がして少しいらいらすることもありました。ここ何年間は高校生の就職が厳しいことも聞いていたので決まった時には、ホッとして力が抜けるような感じがしました。

いろいろあったけど楽しい高校生活が過ぎました。これからは社会人として頑張っていきます。



第62回中国高校選手権  
水泳競技大会(競泳の部) 出場



▼登山部

第67回県高校総体

登山競技(三原市米田山・竜王山) C隊2名参加

第54回中国高校登山県予選

(広島市火山大茶臼山)C隊2名参加

▼放送部

第61回NHK杯高校放送コンテスト  
朗読部門・アナウンス部門 出場

第25回高校放送文化コンクール県大会  
ビデオメッセージ部門 優秀賞

朗読部門・アナウンス部門 出場

▼吹奏楽部

第55回広島県吹奏楽コンクール

高校A部門 銀賞

第36回ハイスクールミュージックコンサート  
管楽器部門サクソフォン二重奏 奨励賞

打楽器部門マリンバ独奏 奨励賞

第38回県高校総合文化祭音楽祭

吹奏楽・管弦楽の部 出場

第52回中国中学・高校吹奏楽まつり

inさくらびあ 高等学校の部  
最優秀賞・廿日市市長賞

第38回県アンサンブルコンテスト

高校の部 木管六重奏 銀賞

金管八重奏 銀賞

輝け！子どもフェスティバル  
第29回プラスフェスティバルin  
HATSUKAICHI 出場

第39回全国高校総合文化祭

滋賀大会(2015びわこ総文)

吹奏楽部門県代表合同チームに  
5名出演決定

\*全国大会

(平成27年7月31日～8月1日)

▼美術部

第19回「尾道を描く」写生大会

比治山大学高校生才苑発見プロジェクト2014第8回企画・創作コンテスト 奨励賞1点

第97回全国高校野球選手権大会  
高校野球ポスター甲子園 銅賞3点

審査員特別賞1点

\*全国大会

▼文芸部

第25回広島県高校文芸コンクール

小説部門 最優秀賞

俳句部門 優秀賞

▼演劇部

第55回広島地区高校演劇研究大会

審査員特別賞

▼ギター部

2014年度高校対抗バンド合戦

オーディエンス賞・技能賞(ドラム部門)・楽曲賞(作詞部門)

チームすいとう



▼英語研究部  
第51回県高校英作文コンテスト  
敢闘賞(第5位)

▼ジャグリング有志

第10回全日本けん玉

パフォーマンス大会 グランプリ

▼美術科(授業)

第67回県高校総体

デザインバッジの部 入選4点  
高校生デザイン大賞2014 入選3点

比治山大学高校生才苑発見プロジェクト2014第8回企画・創作コンテスト 金賞1点3作品

第42回県高校デザインコンクール 特選2点入選1点

第13回県高校絵画彫刻コンクール 入選2点

第97回全国高校野球選手権大会

高校野球ポスター甲子園

ブロンズ賞2点

\*全国大会



▼図書(授業)

第47回青少年読書感想文

広島県コンクール 入選2点

第60回読書感想文全国コンクール 入選3点

広島地区審査 佳作1点

佳作1点

桜尾同窓会役員一覧

平成27年(2015)4月現在

顧問	川端 一弘	学校長	長 昭27卒
顧問	佐々木 良孝		昭34卒
顧問	中尾 龍次		昭46卒
顧問	田中西村 慎博		昭42卒
顧問	西本 文昭		昭32卒
顧問	西本 直資		昭39卒
顧問	松井 智稔		昭44卒
顧問	越智 徹孝		昭45卒
顧問	小田 森		昭52卒
顧問	井阿部 芳弘		昭43卒
顧問			昭50卒

訃報

(平成26年に逝去された方)

卒年 お名前

昭18卒 藤川 保

昭29卒 吉野 寛

昭30卒 福田 清治

昭46卒 藤岡 弘治

昭21卒 重木 賢三

昭16卒 松田 信雄

昭39卒 鳴滝 忠司

昭21卒 西土井 勲

昭18卒 福原 敏幸

昭27卒 佐方 博子 (旧姓古川)

昭27卒 山内 一行 (旧姓中井)

昭31卒 阿寿賀 二期 (旧姓中井)

昭27卒 小原 聖子 (旧姓中井)

昭30卒 溝下 達雄

昭27卒 研本 等

昭36卒 酒井 恵子 (旧姓馬越)

昭33卒 西村 俊夫

昭40卒 村岡 信之

皆様のご冥福を  
御祈りします

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、口座記号番号及び金額を記入する際は、枠内にはっきりとご記入ください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行または郵便局の払込機能付ATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書をゆうちょ銀行または郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証等を必ずお受け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙

3万円以上  
貼 付

印

この場所には、何も記載しないでください。

### 寄附金控除用Aタイプ

寄附金控除を受ける方は、上記Aタイプの払込取扱票をご利用ください。

## 寄附金控除は、H27年6月30日まで

寄附金控除を受けない方は、下記Bタイプの払込取扱票をご利用ください。

### 一般寄附用Bタイプ

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、口座記号番号及び金額を記入する際は、枠内にはっきりとご記入ください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行または郵便局の払込機能付ATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書をゆうちょ銀行または郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証等を必ずお受け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙

3万円以上  
貼 付

印

この場所には、何も記載しないでください。

02		払込取扱票				通常払込料金 加入者負担	
口座記号		口座番号 (右詰めで記入)				金額	
* 1	3	5	0	* 5	* 5	1	9
加入者名		料				備考	
* 廿日市高校創立百周年記念事業実行委員会		金				考	
<p>この払い込み取扱票での寄附金については、「国等に対する寄附金」として確認を受けております。したがって、個人の場合は申告に基づき寄附金控除として所得金額から控除され、法人の場合は事業年度所得金額の計算上は損金の額に算入できます。</p>							
<p>卒年 (旧姓) 様</p>							
<p>裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) これより下部には何も記入しないでください。</p>							

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	* 0	1	3	5	0	* 5	通常払込 料金加入 者負担
加入者名	* 廿日市高校創立百周年 記念事業実行委員会						
金額	千 百 十 万 千 百 十 円						
ご依頼人	* 5 1 9 8 0						
料金	日 附 印						
備考							

この受領証は、大切に保管してください。

### 寄附金控除用Aタイプ

寄附金控除を受ける方は、上記Aタイプの払込取扱票をご利用ください。

## 寄附金控除は、H27年6月30日まで

寄附金控除を受けない方は、下記Bタイプの払込取扱票をご利用ください。

### 一般寄附用Bタイプ

02		払込取扱票				通常払込料金 加入者負担	
口座記号		口座番号 (右詰めで記入)				金額	
* 1	3	3	0	* 5	* 1	0	0
加入者名		料				備考	
* 廿日市高校創立百周年記念事業実行委員会		金				考	
<p>この払い込み取扱票での寄附金は、所得税等の寄附金控除の対象にはなりませんのでご承知ください。</p>							
<p>卒年 (旧姓) 様</p>							
<p>裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) これより下部には何も記入しないでください。</p>							

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	* 0	1	3	3	0	* 5	通常払込 料金加入 者負担
加入者名	* 廿日市高校創立百周年 記念事業実行委員会						
金額	千 百 十 万 千 百 十 円						
ご依頼人	* 1 0 0 0 0 1						
料金	日 附 印						
備考							

この受領証は、大切に保管してください。

切り取り線

# いよいよ創立100周年を迎えます。

## 学年別募金状況 (平成27年4月13日現在)

学年	人数	学年募金額	学年	人数	学年募金額	学年	人数	学年募金額	学年	人数	学年募金額
T~			S34	50人	367,000円	S55	19人	160,000円	H13	8人	55,000円
S14	3人	15,000円	S35	32人	310,000円	S56	10人	60,000円	H14	5人	32,500円
S15	2人	15,000円	S36	41人	295,000円	S57	11人	95,000円	H15	6人	33,000円
S16	7人	50,000円	S37	48人	478,000円	S58	13人	88,000円	H16	0人	0円
S17	2人	15,000円	S38	29人	268,000円	S59	20人	153,000円	H17	3人	5,000円
S18	7人	55,000円	S39	56人	610,000円	S60	9人	91,000円	H18	3人	20,000円
S19	3人	23,000円	S40	63人	714,000円	S61	5人	130,000円	H19	2人	11,000円
S20	7人	155,000円	S41	58人	482,000円	S62	7人	50,000円	H20	1人	5,000円
S21	9人	75,000円	S42	65人	1,847,500円	S63	10人	55,000円	H21	3人	11,000円
S22	10人	60,000円	S43	66人	761,500円	H1	9人	55,000円	H22	4人	18,000円
S23	3人	20,000円	S44	43人	770,000円	H2	4人	26,000円	H23	6人	28,000円
S24	2人	155,000円	S45	41人	458,000円	H3	7人	46,000円	H24	3人	13,000円
S25	9人	58,000円	S46	37人	295,000円	H4	6人	45,000円	H25	6人	35,000円
S26	11人	96,000円	S47	34人	394,000円	H5	7人	40,000円	H26	0人	0円
S27	30人	1,370,000円	S48	19人	167,000円	H6	9人	115,000円	H27	1人	5,000円
S28	24人	243,000円	S49	22人	157,000円	H7	5人	16,000円	計		17,485,583円
S29	30人	220,000円	S50	21人	917,000円	H8	5人	30,000円			
S30	21人	175,000円	S51	22人	301,000円	H9	3人	15,000円			
S31	57人	1,508,500円	S52	30人	256,000円	H10	1人	5,000円	その他	10人	1,774,060円
S32	59人	1,015,000円	S53	14人	100,000円	H11	4人	16,000円	総計		
S33	51人	401,083円	S54	29人	243,000円	H12	2人	7,500円	1,394人		19,259,643円

## 高額のご協力を頂いた方々です

古澤敏昭 様 (100周年顧問昭和27年卒)	100万円	濱口 進 様 (昭和20年卒)	10万円
藤田博之 様 (元副会長 昭和31年卒)	100万円	宮本初史 様 (昭和27年卒)	10万円
児玉節江 様 (恩師)	100万円	中西忠司 様 (昭和32年卒)	10万円
西村慎治 様 (同窓会会長昭和42年卒)	100万円	渡辺憲治 様 (昭和35年卒)	10万円
梶田 滋 様 (昭和50年卒)	50万円	坪井 宏 様 (100周年顧問昭和37年卒)	10万円
西本 博 様 (副会長 昭和32年卒)	30万円	藤井 修 様 (昭和40年卒)	10万円
広島市桜尾会 様	30万円	増田昭美 様 (昭和42年卒)	10万円
半明晃二 様 (昭和50年卒)	25万円	高橋周裕 様 (昭和42年卒)	10万円
西本文昭 様 (副会長 昭和39年卒)	20万円	保井英三 様 (昭和42年卒)	10万円
松井直資 様 (副会長 昭和44年卒)	20万円	三口 巖 様 (昭和44年卒)	10万円
越智 稔 様 (副会長 昭和45年卒)	20万円	舛本直文 様 (昭和44年卒)	10万円
森井 孝 様 (監査 昭和43年卒)	16万円	川島宏治 様 (100周年顧問昭和47年卒)	10万円
山岡孝昭 様 (昭和24年卒)	15万円	福原佳子 様 (前監査昭和47年卒)	10万円
		上垣篤弘 様 (昭和51年卒)	10万円
		清水伸樹 様 (昭和61年卒)	10万円
		廿高ゴルフどうしょう会	10万円

同窓生の皆様  
より一層のご協力を!!

今回の《同窓会たより》活字を一点ポイント大きくし、文章を4段書きとしました。皆様いかがでしょうか？

同窓会事務局は、創立百周年間近に迎え、「これ速く仕上げなくちゃ」「いやこれが先だあ」「あ！これ忘れてた」と、記念事業をドタバタと進めている日々が続く、会員の皆様には御迷惑をおかけしている部分が多々あり、大変申し訳なく思っております。

### 編集後記



**募金目標金額6000万円です。**

募金状況：同窓生・PTAほか一般の賛同者から約3000万円集まっています。  
まだまだ目標額に達していません。  
道半ばです。

桜尾同窓会には、27,611人の会員がいらっしゃいます。皆様のお力で100周年記念事業を成功させましょう。

創立100周年記念事業実行委員会

# 平成26年度総会幹事を経験して

実行委員長（昭和55年卒）

木原利己

年度が替わってすぐに先輩から母校の同窓会館に呼ばれ「来年はあなたたちが幹事だからね」と言われました。覚悟はしてた筈なのに、実際に自分たちにできるのか心配で、その場から逃げ出したい思いでした。

しかしあれから一年、月に一度のペースで幹事会を行い、会を重ねる

ごとに仲間が増えていきました。それと同時に当初の不安が徐々に無くなり、同級生の皆に会えるのが愉しくなっている自分が居ました。最高のスタッフに恵まれ、無事に総会を終えられたことに感謝です。

十数年ぶりに会った同級生でも、会えば直ぐに高校時代に戻り会話が弾む。忘れてた記憶も思い出す。楽しかった事、恥ずかしかった事、悲喜交々。想いを寄せた人に会えるのも総会ならではです。

最初はイヤイヤ引き受けた幹事も、今では声をかけて頂いた先輩に感謝しています。ゲストとは違ったスタッフだからこそ得られた感動。本当にありがとうございました。

◆ ◆ ◆  
事務局長（昭和55年卒）

銭谷美穂

まずは声をかけて下さった先輩方、一緒に幹事をした仲間、懐かしい顔を見せてくれた同級生、諸先輩方、そして後輩たちに感謝です。元々知っていたり、あまり知らなかった



挨拶する正田代表幹事

同級生たちと共に一年、バタバタと準備をし、無事に幹事の役目を終えたと感じたのは総会翌日の早朝5時に眠りについた時でした。  
仮にもう一年、続けて幹事ができたならもつと余裕を持たたかなあと冗談で時々話します。しかし、一度きりだから一生懸命になり、それが後輩に受け継がれながら毎年続いて行くのですね。  
高校時代は大人でも子どもでもない中途半端な自分が居て、普段は忘れていても時々チクチクと胸が痛む苦しい思い出。それらからやっと開放されたと感じられるのも、この年齢で同窓会に関わり、自分自身と向き合えたからだ実感しています。  
何年たっても甘高生であることに誇りを持って。本当にありがとうございました。

総会後に開いた同期会



見事な指揮、土屋先生

なごやかな懇親会風景



山本浩二先輩も来場！